

# 介護福祉×再エネ

## せみねの丘 (栗原市)



せみねの丘は、(旧)宮城県立循環器・呼吸器病センター跡地を活用した介護老人保健施設として令和2年11月に開所しました。通所リハビリテーションと居宅介護支援事業所を併設し、栗原市を中心に県北地域の高齢化社会を支える役割を担っています。

施設では「地中熱」「太陽熱」「温泉排熱」を利用して化石燃料の使用量削減への活動に積極的に取り組んでいます。

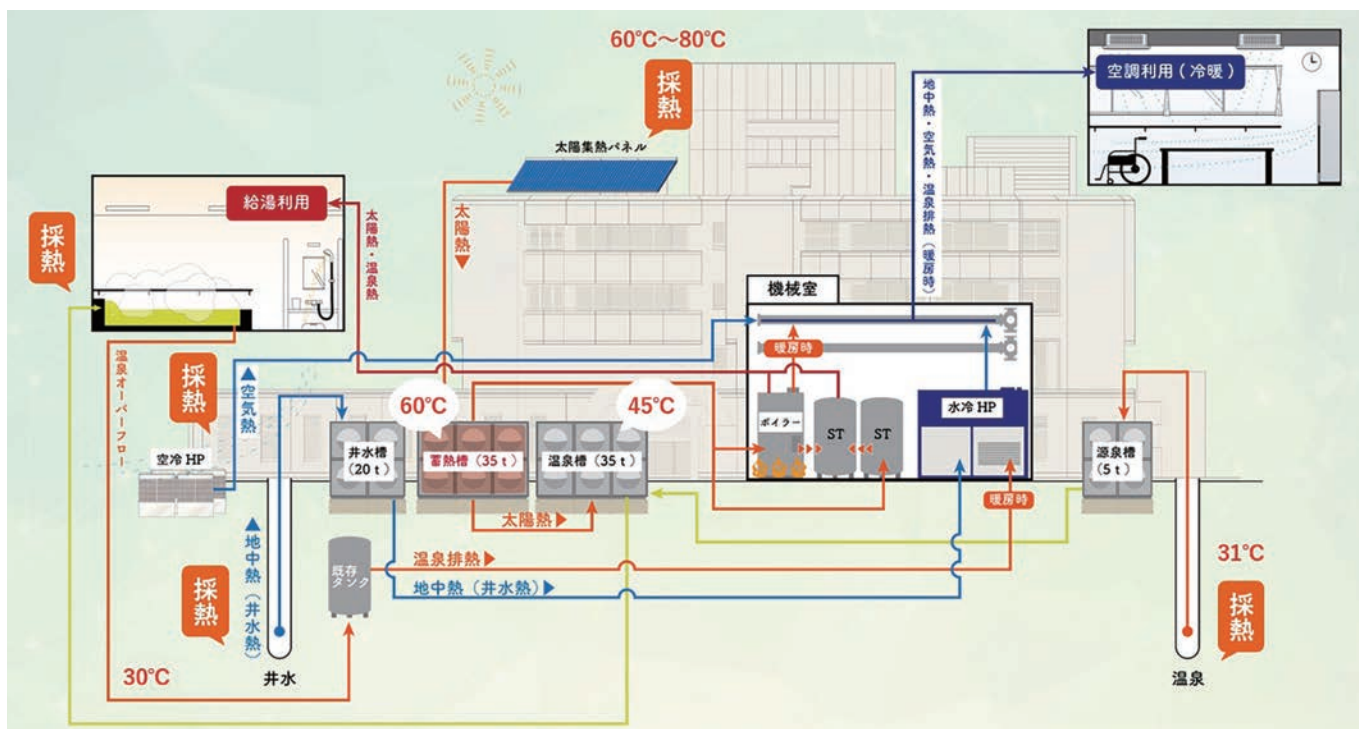
開設前には温泉掘削工事を実施し、温泉水の供給を実現し、現在入浴用温泉水として活用しています。源泉温度が低いため太陽熱を活用して加温し、浴槽には45度前後の温泉水を提供しております。利用者の皆様からは大変好評をいただいております。今後は地域住民の皆様にも温泉を楽しんでもらえる取り組みに着手してまいります。

当法人の他施設においても、自然環境に配慮した経営を念頭に置いた事業展開に取り組んでいます。

太陽集熱パネルは2階ベランダに141基設置、集熱エネルギーは温泉水の加温の他に、給湯への加温にも活用しています。その他にも、水冷ヒートポンプ、空冷ヒートポンプを備え、セントラル空調システムを構築、温泉水のオーバーフロー水(30℃程度)は暖房にも活用し、各所で熱を余すことなく活用しています。



屋上に設置した太陽集熱パネル



せみねの丘における熱利用システム概要図  
様々な由来の熱を循環させ、無駄なくエネルギーを活用するシステムを構築しています。

Keyman's VOICE

医療法人仁泉会 介護老人保健施設せみねの丘  
事務長 土井 浩一 さん

仁泉会では青森・岩手・宮城を中心に、病院・健診施設・介護施設等86施設を運営、宮城県内では介護老人保健施設3ヶ所、その他介護事業所が24施設、病院・クリニック32カ所に健診施設1カ所を運営しています。

太陽熱システムは老健なとりでも運用し、老健なかだでも高効率設備の更新等、天然資源及びCO<sub>2</sub>削減に積極的に取り組んでおります。また、施設の施工やメンテナンスは地元の業者に委託するなど、地域の雇用創出にも貢献しています。



所在地	栗原市瀬峰根岸 55-2
導入設備	太陽熱利用、地中熱ヒートポンプシステム、排熱利用
活用した補助事業	令和3年度二酸化炭素排出削減事業費補助金(宮城県)
運営主体	医療法人仁泉会
見学の可否	可
連絡先	TEL: 0228-24-7725 FAX: 0228-24-7744